

□■養成所ニュースプラス第 47 号 2025□■

国家試験に挑戦した皆さん、お疲れ様でした。当日は積雪予報が出ていた地域もあり、交通機関の運行状況にやきもきしたことと思います。このメルマガでも、試験直前の準備や当日の対策をお伝えしてきましたが、いかがでしたでしょうか。

今回の国家試験は、新しい方法で行われた 1 回目の試験でした。事前情報が少ない中、皆さんはよく立ち向かってくださいました。不安は決して小さくなかったでしょう。今回の試験の特徴を Plus Column でふれています。皆さんの感想も、3 月中に願います「国家試験アンケート」でいただけますと幸いです。

■Yoseijo Info

- ・(35 期生) 住所変更後、変更届を提出していない場合はご提出ください。
- ・(36 期生) 教育訓練給付制度（専門実践教育訓練）の支給希望の方へ
申請書類一式は原則として、再発行はできませんので、お取り扱いにはご注意ください。
本養成所からの申請書類発行のため、「受給資格者証と公的身分証明書のコピーの提出」及び「レポートの提出」「スクーリングへの出席」「授業料の納入」が必須となります。
- ・受講の手引の表紙裏（表紙の次のページ）に“レポート作成・提出チェックリスト”があります。
レポートの作成・提出の前に必ず確認してください。
- ・(第 36 期生) 今夏のスクーリングの日程及び会場のご案内です。←New
詳しくはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1455264&c=3246&d=99c7>

■Test Info

国家試験に関する情報をお届けします

- ・第 37 回国家試験合格発表は、令和 7 年 3 月 4 日（火）です。←New
詳しくはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1455265&c=3246&d=99c7>
- ・日本ソーシャルワーク教育学校連盟より、国家試験過去問題掲載のご案内です。←New
詳しくはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1455266&c=3246&d=99c7>

※国家試験を受験するにあたっての「修了見込証明書」の差し替えについては、本養成所にてまとめて行いましたので、問い合わせや試験センターへの提出は必要ありません。

※国家試験合格発表後、本養成所よりアンケートをお送りいたします。アンケート集計結果は、厚生労働省に提出するため、必ずご回答をお願いいたします。

■Plus Info

その他の情報をお届けします

- ・日本知的障害者福祉協会では様々な情報を発信しております。
詳しくはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1455267&c=3246&d=99c7>
- ・本養成所では、皆さんの後輩にあたる第 37 期生の出願を受け付けております。
現在、3 期募集を受付中です。皆さんの周りで社会福祉士取得を目指している方、関心をお持ちの方がいらっしゃいましたら、是非とも本養成所をご紹介しますようお願いいたします。
出願手続き等についてはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1455268&c=3246&d=99c7>
資料請求についてはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1455269&c=3246&d=99c7>

■Back Number

過去のバックナンバーはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1455270&c=3246&d=99c7>

■Plus Column

【受験対策ミニ講座第 21 号／学びのサイクルは続きます】

当日は、今まで繰り返してきたように「2つ選びなさい」の2つに大きく印を付けながら進めることができたでしょうか。今回の特徴として、「2つ選びなさい」が全体の 25% を占め、前回に比べ 2 倍の割合になりました。また、事例問題も、前回の 25% から 38% と増えました。問題文を読むのに時間がかかった方もいたと思います。1 分 30 秒のペースで進めることが難しかったという声も届いています。

試験後、複数の受験サイトの講評を読んだ方も多いのではないのでしょうか。難しくなったという記事もあれば易くなったという記事もありました。どちらにしても記事には、過去に出題されていない内容や異なる視点からの問題があったものの、過去問や基礎知識を基に確実に解ける問題も出題されていたというコメントが多かったように感じました。

出題基準にある「問題の総得点の 60% 程度を基準として、問題の難易度で補正した点数以上の得点」が何点になるのかがわからないだけに、結果が出るまでのこの期間がとても長く、しんどく感じるものです。試験が終わるまで我慢してきたこともあると思います。暫くは、ご自身の体や気持ちをほぐしてあげてください。

2 月 3 日付で社会福祉振興・試験センターの Web サイトに「結果通知について」のお知らせが掲載されました。Test Info から参照できますので確認してください。その中に『見込』の受験票を交付された方は、(中略)『確定した証明書』を提出してください。」とありますが、お伝えしてきたとおり皆さんの証明書は、既に当養成所から送付してあります。ご安心ください。

皆さんは、半年以上、試験にむけて勉強を続けてきました。入学以来、試験勉強も含め、知識や技術、価値・倫理を学び、確実に増やし蓄えてきました。今度は、その知識や技術、価値・倫理を使って、日々の暮らしや仕事を振り返ってください。そして、新たに生じる疑問を解決するために、さらに学ぶというサイクルを続けていきましょう。社会は変化していくのですから。

体調不良に加え、職場や家庭の事情から当日受験しなかった方もいたことと思います。しかし、今まで重ねてきた時間は決して無駄にはなりません。次は積み重ねたところからのスタートです。今日から一問一答アプリなどどうでしょう。これからも一緒に前に向かって歩いていきましょう。

■次回の養成所ニュースプラスの配信は、2 月下旬を予定しています。修了生の方も事務連絡等ありますので、今しばらくおつきあいください。

※掲載内容の転載・再配布はご遠慮ください。

※メール内容に対する個別の対応は行っておりません。

※問い合わせ等については社会福祉士養成所ホームページより行えます。

〒105-0013 東京都港区浜松町 2-7-19 K D X 浜松町ビル 6F

Copyright2016 YoseijoNewsplus